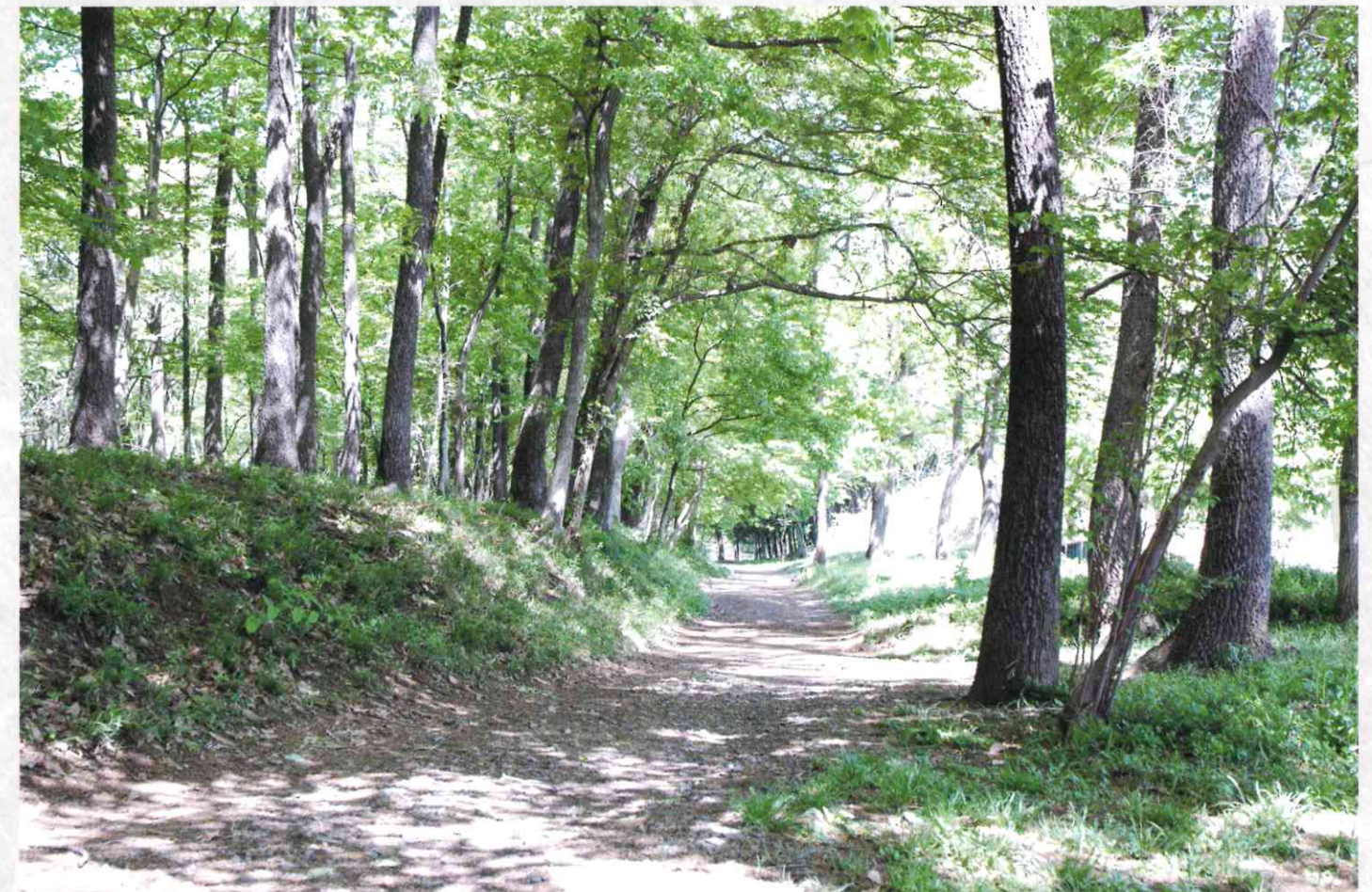


国指定史跡

鎌倉街道上道

～中世の道・宿・寺・塚の遺跡群～

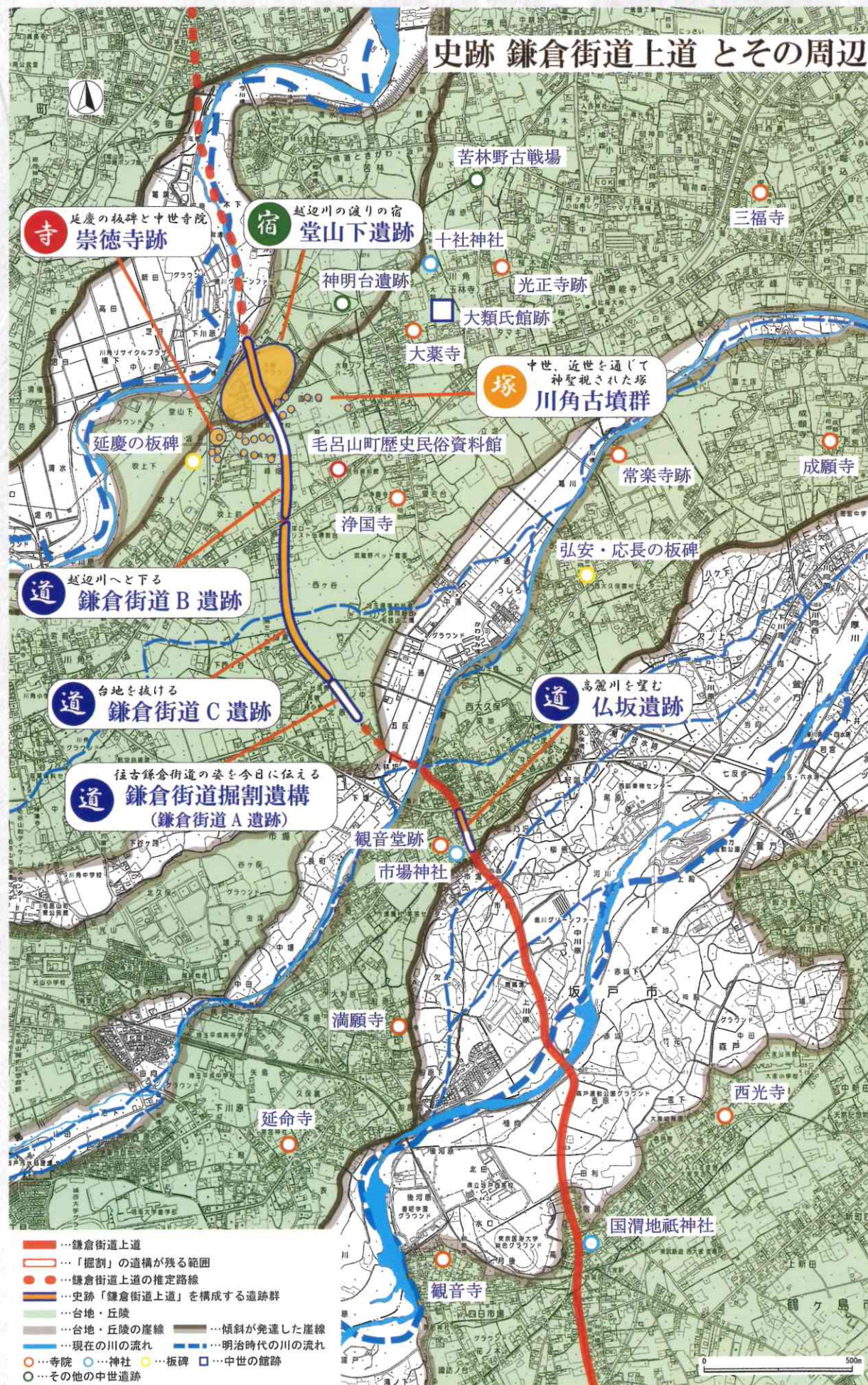
令和4年11月10日指定



鎌倉街道B遺跡 掘割の道

つわもの
兵たちが武士の都・鎌倉へとはせ参じた道・鎌倉街道。

名だたる武将が合戦に及んだ戦の道であり、ヒト・モノが行き交う流通経済の幹線道路でもありました。毛呂山町の鎌倉街道上道は、街道と宿場、寺院（墓域）、境界の塚群という一体的な空間が良く保存されており、中世の街道の様子を明らかにする重要な遺跡群として国の史跡に指定され、往時の歴史を伝えています。



史跡 鎌倉街道上道 とその周辺

発行 令和5年3月 毛呂山町教育委員会 毛呂山町歴史民俗資料館

問合せ 〒350-0432 埼玉県入間郡毛呂山町大字大類535番地1

Tel 049 (295) 8282 Fax 049 (295) 8297

史跡を構成する遺跡群 ～道・宿・寺・塚～

道

交通遺跡 南北1.3kmにおよぶ街道跡を構成する4つの遺跡



鎌倉街道A遺跡の掘割遺構



鎌倉街道B遺跡（石敷の道路跡）



鎌倉街道C遺跡の掘割の道



仏坂遺跡の掘割の道

宿

集落遺跡 街道の宿場の一つ・苦林宿の跡とされる堂山下遺跡



堂山下遺跡の遺構群（現・大類グラウンド）



石組の井戸跡

寺

寺院跡 多数の板碑が整然と立っていた中世の墓地・崇徳寺跡



中世の墓地に整然と並ぶ板碑の台石



長さ約2m、建武2年（1335）銘の大型板碑

塚

塚群（川角古墳群） 街道近くの塚・中世に利用された古墳



古墳から出土した板碑



街道脇や苦林宿の内と外の境に残る塚群

鎌倉街道上道の特長

- ・ 保存状態の良い掘割、街道跡
- ・ 中世では珍しい石敷の道路跡
- ・ 同時期に存在した道、宿場、寺院（墓地）、塚の一体的な空間
- ・ 道を基準に作られた宿場、墓地
- ・ 板碑の立つ墓地、片付けられ整理された墓地
- ・ 低地の苦林宿、台地縁の崇徳寺と塚群（川角古墳群）



苦林宿周辺のイメージ